学校番号	219

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地歴科	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新版　世界史Ａ 新訂版　」　（実教出版）						
副教材等	「新版初訂ダイアローグ世界史図表」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界各地の歴史を学ぶことによって、現代世界の諸課題を、理解考察できる力を養います。
・歴史上の出来事に対して、「なぜ」という視点を持ちましょう。
・世界の歴史を学ぶことによって、時間軸と、地域の広がりの上に世界を理解する三次元の世界観を構築しましょう。

2　学習の到達目標

近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査 （主に記述問題）	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査 (資料の読み取り等)	学習状況の観察 課題の提出 授業プリント充実度 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C	d		
1学期	世界の諸文明	・文明のはじまり ・東アジア世界 ・南、東南アジア世界 ・西アジア世界 ・ヨーロッパ世界 ・アメリカ大陸、アフリカ大陸	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:世界各地に形成された諸文明の特質と交流について関心を高める。 b:世界各地の諸文明の交流の特質を見出し、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:写真や映像などを通して、世界諸文明の古代、中世の展開を読み取れる。 d:ユーラシア諸文明とアメリカ、アフリカ大陸の諸文明について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察
	世界の一体化のはじまり	・世界の一体化の第一歩 ・アジア諸国の繁栄 (東、西アジアの帝国) ・ルネサンスと宗教改革 ・ヨーロッパの主権国家体制 ・世界経済体制の形成	○ ○ 	○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	a:近世以降のヨーロッパの拡大、ルネサンスや宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジア諸国の繁栄などに対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:この時代の諸地域の特質を見出し、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:ヨーロッパの動きや主権国家体制の成立と、アジア諸帝国の繁栄について理解し、その知識を身に付けている。	

2学期	近代の世界	・アメリカ独立戦争 ・フランス革命とナポレオン戦争 ・産業革命と工業化社会の成立 ・ウィーン体制とその崩壊 ・ヨーロッパ国民国家の発展 ・アジア、アフリカの変動 ・東アジアの変容と日本の近代化	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:近代後期以降の世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見出し、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:18 世紀以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察
	現代の始まりと帝国主義・二つの世界大戦	・帝国主義の時代 ・アジアの動き ・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・ファシズムの台頭 ・第二次世界大戦	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	a:19 世紀末から 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化と具体的な様相について、その過程や結果を適切に表現している。 c:20 世紀の二つの世界大戦の原因や展開、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を取捨選択し、図表などにまとめたりしている。 d:20 世紀という時代の基本的な事柄や、二つの世界大戦の原因や展開を理解し、その知識を身に付けている。	

3学期	平和と冷戦・現代社会と日本	・冷戦の始まり ・第三世界の台頭 ・多極化する世界 ・冷戦の終焉 ・現代の世界	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	a:第二次世界大戦の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の諸地域世界の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題提出 学習状況の観察